

水道料金の改定について

1 改定日

令和6年7月1日から料金改定を実施したいと予定しています（8、9月利用10月請求分から新料金の適用）。

（理由）

水道事業審議会からは令和6年4月1日より料金改定することと答申をいただきましたが、料金算定期間における収益的収支において純損失を生じさせないこと、かつ、資金残高を4億円以上維持することを目標とした財政状況の試算結果から、健全な経営の維持が可能な時期まで現行料金を据置きすることで、昨今の物価上昇で厳しい市民生活への影響を考慮したため。

資金残高の推移予測

令和6年4月から新料金とした場合

(単位:千円)

	R6	R7	R8	R9	R10
資金残高(現金預金)	616,999	582,732	572,891	524,133	466,373

令和6年10月から新料金とした場合

(単位:千円)

	R6	R7	R8	R9	R10
資金残高(現金預金)	545,163	510,896	501,055	452,297	394,537